

「白鳥大橋舗装補修工事」の説明会を行いました

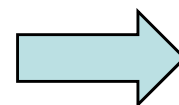
室蘭道路事務所

9月18日(日)、白鳥大橋の長寿命化の一環として9月5日(月)から通行規制を行い実施している「白鳥大橋舗装補修工事」について、報道機関を対象に工事説明会を行いました。

参加した報道記者2名に対し、当該補修工事の必要性や具体的な施工方法等について説明し、鋼床版の腐食状況や基層撤去の施工状況を公開しました。

舗装補修の必要性

- ・完成後18年が経過し、表層は経年劣化が進行
- ・路面全体にわたり、舗装ひび割れが多数点在
- ・一部は、基層アスファルトまで貫通し、鋼床版の腐食が発生



さび
錆の抑制のため、止水性回復を目的とした補修



記者に説明する和田所長（右）



I H工法による舗装剥離、撤去



腐食が進む雨水枡のまわり